

令和3年度の助成事業の募集を始めます。

— 文化芸術活動を支援します —

応募方法がインターネットを介した電子申請に変わります。

応募相談は、オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)

応募相談の時間・予約方法、募集案内等、詳細はホームページ(<https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>)でご確認ください。
ご相談は、助成対象分野ごとの問合せ先へお願いします。なお、応募相談への参加は応募の必須条件ではありません。



芸術文化振興基金による助成

我が国の文化芸術の振興又は普及を図ることを目的とした、国内で実施する活動に助成します。

舞台芸術・美術等の創造普及活動

助成対象分野	問合せ先	応募相談	応募受付
現代舞台芸術創造普及活動	音楽	令和2年10月1日(木)~30日(金) オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び 電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)	令和2年11月2日(月) ~20日(金)
	舞踊		
	演劇		
伝統芸能の公開活動	03-3265-6394		
美術の創造普及活動	03-5213-4175		
多分野共同等芸術創造活動	03-3265-6365		

国内映画祭等の活動

助成対象分野	問合せ先	応募相談	応募受付
映画祭(A・B)	03-3265-6312	令和2年10月1日(木)~30日(金) オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び 電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)	【第1回募集】 令和2年11月2日(月) ~20日(金)
日本映画上映活動			【第2回募集】 令和3年5月17日(月) ~28日(金)

※ 第1回募集分と第2回募集分では活動の実施時期が異なります。詳細は募集案内をご覧ください。

地域の文化振興等の活動

助成対象分野	問合せ先	応募相談	応募受付
地域文化施設公演・ 展示活動	文化会館公演	令和2年10月1日(木)~30日(金) オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び 電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)	令和2年11月2日(月) ~20日(金)
	美術館等展示		
アマチュア等の文化団体活動	03-5213-4167 03-5213-4164		
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	03-5213-4172		
民俗文化財の保存活用活動			
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動			

募集案内の入手方法

【ホームページからダウンロード】 <https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>

独立行政法人 日本芸術文化振興会 基金部 〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1



令和3年度の助成事業の募集を始めます。

— 文化芸術活動を支援します —

応募方法がインターネットを介した電子申請に変わります。

応募相談は、オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)

応募相談の時間・予約方法、募集案内等、詳細はホームページ(<https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>)でご確認ください。ご相談は、助成対象分野ごとの問合せ先へお願いします。なお、応募相談への参加は応募の必須条件ではありません。



文化芸術振興費補助金による助成

我が国の芸術水準の向上に資する創造性・芸術性の高い国内で実施する舞台芸術の創造活動や、劇場・音楽堂等が主体となって行う実演芸術の創造発信、優れた日本映画の製作活動に助成します。

舞台芸術創造活動活性化事業

助成対象分野	問合せ先	応募相談	応募受付
音楽	03-3265-6077	令和2年10月1日(木)~30日(金) オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び 電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)	令和2年11月2日(月) ~20日(金)
舞踊	03-3265-6192		
演劇	03-3265-6178		
伝統芸能	03-3265-6394		
大衆芸能			

劇場・音楽堂等機能強化推進事業 ※応募方法は、募集案内をご確認ください。

助成対象分野	問合せ先	応募相談	応募受付
地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業	03-3265-6032	令和2年10月1日(木)~30日(金) オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び 電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)	令和2年11月2日(月) ~20日(金)
共同制作支援事業	03-3265-6031		
劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業	03-3265-6019		

※劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業の募集については、現在、検討中です。決定次第、ホームページ等でお知らせします。

映画製作への支援

助成対象分野	問合せ先	応募相談	応募受付
劇映画	03-3265-6312	令和2年10月1日(木)~30日(金) オンライン(予約制、9月中旬以降受付開始)及び 電話にて受け付けます。(土・日曜日と祝日を除く)	【第1回募集】 令和2年11月2日(月) ~20日(金)
記録映画			【第2回募集】 令和3年5月17日(月) ~28日(金)
アニメーション映画			

※第1回募集分と第2回募集分では活動の実施時期が異なります。詳細は募集案内をご覧ください。

国際芸術交流支援事業

多くの国・地域に関して、政府の感染症危険情報が発出されている状況等を踏まえ、令和3年度募集の11月開始は見合わせます。開始時期は現時点では未定です。時期が決まりましたら、ホームページに掲載します。

募集案内の入手方法

【ホームページからダウンロード】 <https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>

独立行政法人 日本芸術文化振興会 基金部 〒102-8656 東京都千代田区千代田4-1



日本芸術文化振興会は
地域の文化活動を支援します



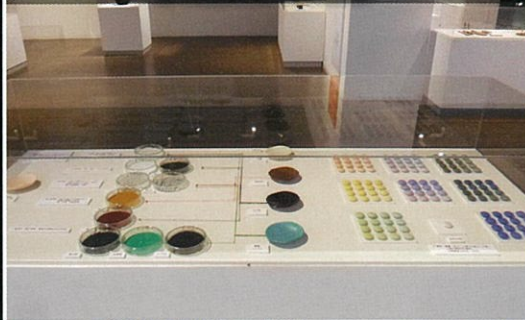
芸術文化振興基金

地域力 × 文化力

文化会館公演



美術館等展示



アマチュア等の文化団体活動



歴史的集落・町並み、
文化的景観保存活用活動



民俗文化財の
保存活用活動



伝統工芸技術・文化財保存
技術の保存伝承等活動





文化会館公演

地域の文化の振興を目的として行う、
文化会館等の地域の文化施設の公演を支援します。



©仲野達也

【対象となる活動の例】

- ・地域の歴史や文化をテーマにした演劇公演。
- ・公演前後に実際に楽器に触れるワークショップを行う、子供向けの演奏会。
- ・地域ではじめての公演となるダンスの買取公演。

※ワークショップや講座等のみの活動は、助成の対象とはなりません。

平成30年度採択団体：公益財団法人川西市文化・スポーツ振興財団（施設名：川西市みつなかホール）
活動名：第27回みつなかオペラ プッチーニ：歌劇「トスカ」
助成額：4,718千円



美術館等展示

地域の文化の振興を目的として行う、
美術館等の地域の文化施設の展示を支援します。



【対象となる活動の例】

- ・地域ゆかりの画家の作品を展示する企画展。
- ・現代作家のインスタレーション作品を展示する特別展。
- ・他の美術館との共同企画による巡回展。

※ワークショップや講座等のみの活動は、助成の対象とはなりません。

※常設展等所蔵品のみの展示は、助成の対象とはなりません。

※助成対象となるジャンルには文化財も含まれますが、
活動内容が美術展示を目指しているもののみ対象となります。

平成30年度採択団体：栃木県（施設名：栃木県立美術館）
活動名：「工芸の教科書」
助成額：1,214千円



アマチュア等の文化団体活動

アマチュア、青少年等の文化団体が行う文化の振興又は
普及を図るための公演、展示その他の活動を支援します。



【対象となる活動の例】

- ・地元で長く活動しているアマチュアの楽団による周年記念演奏会。
- ・地域の子供たちによるミュージカル公演。
- ・地域ならではの工夫を凝らした美術展。

※主催団体の構成員が出演しない（展示の場合は出品しない）活動は助成の対象とはなりません。

平成30年度採択団体：いちかわ市民ミュージカル実行委員会
活動名：いちかわ市民ミュージカル第9回公演
助成額：1,185千円



歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動

地域の文化の振興を目的として行う、伝統的建造物群、文化的景観等の文化財を保存し、又は活用する活動を支援します。



平成30年度採択団体：東御市（とうみし）
活動名：海野宿重要伝統的建造物群保存地区「伝統的建造物群等保存の記録Ⅲ」作成活動
助成額：302千円

【対象となる活動の例】

- ・ 伝統的建造物群保存地区である城下町で、今後の町並み保存活用活動についてのシンポジウムと写真展を開催。
- ・ 文化的景観保護推進事業の調査実施地区となっている棚田をとりまく地域の文化を紹介する展示。
- ・ 地域住民と地元市町村が一体となって保存・活用を行っている宿場町の歴史や文化をまとめた記念冊子を作成し、活用。



民俗文化財の保存活用活動

地域の文化の振興を目的として行う、民俗芸能その他の文化財を保存し、又は活用する活動を支援します。



平成30年度採択団体：西之表市
活動名：市制施行60周年記念 郷土芸能フェスティバル
助成額：929千円

【対象となる活動の例】

- ・ 県内の各地域に残る農村歌舞伎の合同公演。
- ・ 地元神社に残った山車を修理・復元し、その山車を巡行。
- ・ 地域の伝統的な行事を子供たちに知ってもらうため、学校教材として活用する記録映像を作成。



伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動

文化の振興又は普及を図ることを目的として行う、伝統工芸技術・文化財保存技術の復元・伝承その他文化財を保存する活動を支援します。



【対象となる活動の例】

- ・ 伝統的な屋根瓦を製作する技術者養成のための研修。
- ・ 製造が途絶えていた手すき和紙の技術復元プロジェクト。
- ・ 地域の特色ある伝統的な焼物の展示と体験教室。
- ・ 次世代に紬の織物の技術を残すため、製造過程の記録映像を作成し、地元の工芸館で上映。

平成30年度採択団体：全国重要無形文化財保持団体協議会
活動名：日本の伝統美と技の世界—重要無形文化財保持団体秀作展—
助成額：3,394千円

芸術文化振興基金助成制度の内容

● 応募できる活動数

1団体につき1活動です（文化会館公演、美術館等展示の場合は1施設につき1活動）。

● 応募できる活動の規模

交付を受けようとする助成金の要望額が20万円以上の活動です。

● 要望できる助成金の額

助成対象経費の2分の1以内、かつ、自己負担金と同額以下の額です。

※伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動の場合は、助成対象経費の範囲内、かつ自己負担金と同額以下です。

※助成対象経費は、令和3年度に自ら支払う経費のみ計上できます。

※応募の際の助成金要望額の全額が認められるとは限りません。

令和3年度助成事業の募集について

令和3年度助成対象活動の募集案内は、9月下旬に公表予定です。

詳細はホームページ (<https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>) をご確認ください。

【応募方法】

☆ 応募はインターネットを介した電子申請により受け付けます。

（昨年度までは各都道府県、指定都市への提出でしたが、今回より振興会への電子申請に変更いたします。）

電子申請サイトに団体情報を登録した上で、要望書データをアップロードしてください。

応募受付期間 令和2年11月2日（月）～11月20日（金）

【応募相談】

☆ 新型コロナウイルス感染症対策のため、今年是对面での相談会は行いません。

ご相談やお問い合わせは、お電話やメールのほか、オンライン（要予約）で承ります。

※オンライン相談の予約方法その他詳細はホームページでご確認ください。

※応募相談は応募の必須条件ではありません。

ホームページには令和2年度の採択活動一覧や審査基準、過去の採択団体の活動報告も「助成事業事例集」として掲載していますので、応募の際の参考にしてください。

【お問合せ】

独立行政法人日本芸術文化振興会
基金部 分室 地域文化助成課
〒102-0092
東京都千代田区隼町2-13
US半蔵門ビル8階
メール (chiiki-nt@ntj.jac.go.jp)

電話番号

文化会館公演	03-5213-4169
美術館等展示	03-5213-4174
アマチュア等の文化団体活動	03-5213-4164,4167
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	
民俗文化財の保存活用活動	03-5213-4172
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	

